

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 4 月 1 日

事務事業名		県西市町村選挙管理委員会連合会運営事業				事業区分		担当		
						新規/継続	継続	事務事業No.	099809000749	
		政策体系上の位置付け				単独/補助	単独	所属課	020101	
政策 体 系	総合計画の施策名	0998		選挙関係		主要事業	対象外	グループ	総務課	
	政策名	09		政策外事業		市長マニフェスト	対象外			
	施策名	98		選挙関係		未来PJ事業	対象外			
	基本事業名	09		選挙関係		合併建設計画事業	対象外			
財務会計上の位置付け						事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			
	01	02	04	01	01	00	選挙管理委員会事業			
法令根拠							期間限定複数年 (平成26年度～平成28年度)			
						☞ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入				

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

手 段	①事務事業の概要 (事務事業の全体像)		②担当者が行う業務の内容・やり方・手順	
	市町村選挙管理委員会の選挙事務について、市町村間の連携を密にし、選挙管理執行の向上と円滑な運営を図るため、県西市町村選挙管理委員会連合会(平成26・27年度は桜川市が会長兼事務局)で各種研修等を実施する。		役員会・総会の開催 選挙事務研修会の開催 構成市町村との連絡調整	

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
役員会・総会の開催 選挙事務研修会の開催	役員会・総会・研修会の開催	回	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
県西地区市町村選挙管理委員会	県西地区市町村選挙管理委員会数	団体	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
県西地区の市町選挙管理委員会との連携を図り、選挙に関する情報・意見交換を通して選挙の管理執行に資する。	選挙事務への反映件数	件	2.00	0.00	1.00	1.00	1.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費内訳	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	期間限定総投入量
事業費	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	使用料・手数料	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	116	121	115	0	0	352
事業費計(A)		116	121	115	0	0	352
人件費	正規職員従事人数	2.00人	2.00人	2.00人	2.00人	2.00人	
	述べ業務時間	352.00	244.00	150.00	150.00	150.00	
	人件費計(B)	1,021	708	435	435	435	
トータルコスト(A)+(B)		1,137	829	550	435	435	

事業費の内訳	27年度事業費 実績 (千円)		28年度事業費 予算 (千円)	
	09 旅費	19 負担金補助及び交付金	09 旅費	19 負担金補助及び交付金
	104	17	104	11
	合計	121	合計	115

(4) 当該年度の実施内容

※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する	28年度の事業内容	29年度の事業内容	30年度の事業内容
<ul style="list-style-type: none"> ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業 			

事務事業名	県西市町村選挙管理委員会連合会運営事業	事務事業No.	99809000749	所属課	総務課
-------	---------------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 茨城県選挙管理委員会が事業主体で運営しており、県内全ての選挙管理委員会が加入している。選挙執行の円滑な運営、管理執行及び選挙啓発に関する調査検討及び改善の要望等を実施している。 平成26・27年度は桜川市が市町村選挙管理委員会県西連合会の会長兼事務局となり各種研修等を開催する。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 特に意見・要望等はない。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 他市町村との情報交換等を行うことにより、選挙管理委員会の適正な運営及び選挙事務の効率化に結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 選挙管理委員会の責務として、選挙の公正かつ適正な執行に結びつけることは市が行うべきである。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 県及び県西連合会への研修会等に参加することにより、情報交換等による事務の効率化が図られている。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 県西地区の選挙管理委員会で組織されており、廃止・休止等については桜川市が単独で判断できるものではない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 他に類似事業はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 現在行っている総会・研修等について、場所等を含め変更することができれば削減できるが、桜川市が単独で決定できるものではない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 県西地区の各市町の選挙管理委員会が対象であり、公平・公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 平成26・27年度は、連合会の会長兼事務局となっており、役員会・総会・研修会を開催した。 平成28年度の定期総会で、会長・事務局は交代となる。																	
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → (複数回答可) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (<input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる)	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持 低下</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持 低下	○		
				コスト														
		削減	維持	増加														
成果	向上																	
	維持 低下	○																
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 現在行っている総会・研修会について、場所等を含め変更ができれば事業費・人件費の削減につながるが、県西地区の選挙管理委員会で組織されているため、桜川市単独で判断することはできない。																		
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 - コスト削減優先度評価結果 -																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>
--	---